

財務諸表等

令和 5 年度
(第 20 期事業年度)

自：令和 5 年 4 月 1 日
至：令和 6 年 3 月 31 日

独立行政法人 国立病院機構

目 次

1. 貸借対照表	1
2. 行政コスト計算書	3
3. 損益計算書	4
4. 純資産変動計算書	8
5. キャッシュ・フロー計算書	9
6. 利益の処分に関する書類	11
7. 注記事項	12
8. 附属明細書	21
(1) 固定資産の取得、処分、減価償却費（「第87 特定の資産に係る費用相当額の会計処理」及び「第91 資産除去債務に係る特定の除去費用等の会計処理」による減価償却相当額も含む。）及び減損損失累計額の明細	
(2) 棚卸資産の明細	
(3) 有価証券の明細	
(4) 長期貸付金の明細	
(5) 長期借入金の明細	
(6) 引当金の明細	
(7) 貸付金等に対する貸倒引当金の明細	
(8) 退職給付引当金の明細	
(9) 資産除去債務の明細	
(10) 資本剰余金の明細	
(11) 運営費交付金債務及び当期振替額等の明細	
(12) 運営費交付金以外の国等からの財源措置の明細	
(13) 役員及び職員の給与の明細	
(14) 科学研究費補助金の明細	
(15) 開示すべきセグメント情報	
(16) 関連公益法人の状況	
(17) 上記以外の主な資産、負債、費用及び収益の明細	
9. 添付資料	
(1) 決算報告書	32
(2) 監事の意見	37
(3) 会計監査人の意見	38
(4) 施設別財務書類	別冊1
(5) 事業報告書	別冊2

財 務 諸 表

貸借対照表

(令和6年3月31日)

【独立行政法人 国立病院機構】

(単位：円)

科 目	金 額	
資産の部		
I 流動資産		
現金及び預金		103,212,023,540
有価証券		135,000,000,000
医業未収金	176,139,848,640	
貸倒引当金	△ 437,804,549	
		175,702,044,091
未収金		8,820,467,590
医薬品		5,643,269,611
診療材料		2,512,863,771
給食用材料		87,441,246
貯蔵品		706,352,853
前払費用		255,522,318
未収収益		33,647,702
その他流動資産		1,733,196,167
流動資産合計		433,706,828,889
II 固定資産		
1 有形固定資産		
建物	976,069,251,612	
減価償却累計額	△ 537,367,324,037	
減損損失累計額	△ 8,794,866,415	
		429,907,061,160
構築物	42,784,213,598	
減価償却累計額	△ 28,363,210,153	
減損損失累計額	△ 317,012,459	
		14,103,990,986
医療用器械備品	320,335,347,324	
減価償却累計額	△ 250,501,914,419	
減損損失累計額	△ 35,756,300	
		69,797,676,605
その他器械備品	71,406,229,844	
減価償却累計額	△ 54,774,457,383	
減損損失累計額	△ 10,821,659	
		16,620,950,802
車両	1,521,110,997	
減価償却累計額	△ 1,327,529,557	
		193,581,440
土地	467,207,646,638	
減損損失累計額	△ 478,503,810	
		466,729,142,828
建設仮勘定		572,964,743
その他有形固定資産		110,230,933
有形固定資産合計		998,035,599,497
2 無形固定資産		
特許権		85
ソフトウェア		16,920,869,094
電話加入権		194,092,180
その他無形固定資産		56,266,014
無形固定資産合計		17,171,227,373
3 投資その他の資産		
長期定期預金		5,000,000,000
投資有価証券		5,000,000,000
長期貸付金		986,799,014
破産更生債権等	1,774,018,103	
貸倒引当金	△ 1,774,018,103	
		0
長期前払費用		97,578,549
災害備蓄在庫		824,022,483
その他投資資産		6,464,000
投資その他の資産合計		11,914,864,046
固定資産合計		1,027,121,690,916
資産合計		1,460,828,519,805

科 目	金 額		額	
負債の部				
I 流動負債				
預り補助金等		499,394,561		
預り寄附金		1,244,555,768		
一年以内返済長期借入金		39,593,743,946		
買掛金		46,299,694,223		
未払金		72,966,833,602		
一年以内支払リース債務		79,792,272		
未払費用		46,913,202		
未払消費税等		284,473,400		
預り金		4,169,106,066		
前受収益		17,898,889		
引当金				
賞与引当金	30,861,494,994			
損害補償損失引当金	1,157,526,294	32,019,021,288		
一年以内履行資産除去債務			1,934,801	
その他流動負債			374,271,562	
流動負債合計			197,597,633,580	
II 固定負債				
資産見返負債				
資産見返運営費交付金	561,029,838			
資産見返補助金等	40,858,548,957			
資産見返寄附金	1,601,083,033			
資産見返物品受贈額	171,535,594			
その他資産見返負債	2,156,000	43,194,353,422		
長期預り寄附金			54,505,715	
長期借入金			365,590,990,026	
長期未払金			100,051,663	
引当金				
退職給付引当金		287,098,344,591		
リース債務			140,370,648	
資産除去債務			40,206,170,254	
その他固定負債			6,488,871,537	
固定負債合計			742,873,657,856	
負債合計				940,471,291,436
純資産の部				
I 資本金				
政府出資金		202,905,911,289		
資本金合計			202,905,911,289	
II 資本剰余金				
資本剰余金		234,653,548,176		
その他行政コスト累計額				
減価償却相当累計額(一)	△ 7,164,284,794			
減損損失相当累計額(一)	△ 7,562,367			
除売却差額相当累計額(一)	△ 4,656,838,653	△ 11,828,685,814		
資本剰余金合計			222,824,862,362	
III 利益剰余金				
積立金		94,041,586,248		
当期末処分利益		584,868,470		
(うち当期総利益)	(584,868,470)		
利益剰余金合計			94,626,454,718	
純資産合計				520,357,228,369
負債純資産合計				1,460,828,519,805

行政コスト計算書

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

【独立行政法人 国立病院機構】

(単位：円)

科 目	金	額
I 損益計算書上の費用		
診療業務費	1,051,544,704,161	
教育研修業務費	6,810,942,337	
臨床研究業務費	11,848,125,826	
一般管理費	4,058,463,115	
その他経常費用	6,829,065,487	
臨時損失	4,976,227,117	
損益計算書上の費用合計		1,086,067,528,043
II その他行政コスト		
減価償却相当額	299,462,009	
除売却差額相当額	330,470,883	
その他行政コスト合計		629,932,892
III 行政コスト		1,086,697,460,935

損益計算書

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

【独立行政法人 国立病院機構】

(単位：円)

科 目	金 額	
経常収益		
I 診療業務収益		
医業収益		
入院診療収益	765,903,605,990	
室料差額収益	13,533,276,143	
外来診療収益	234,373,097,740	
保健予防活動収益	3,436,342,254	
その他医業収益	5,086,553,702	
保険等査定減(一)	△ 3,327,373,129	1,019,005,502,700
運営費交付金収益		
資産見返運営費交付金戻入		91
補助金等収益		
補助金等収益	28,406,721,965	
資産見返補助金等戻入	8,404,910,759	36,811,632,724
寄附金収益		
寄附金収益		660,370,411
資産見返物品受贈額戻入		49,890,593
施設費収益		20,533,685
その他診療業務収益		7,655,906,716
診療業務収益合計		1,064,203,836,920
II 教育研修業務収益		
看護師等養成所収益		3,235,119,382
研修収益		849,595,022
運営費交付金収益		
資産見返運営費交付金戻入		9,702,667
補助金等収益		
補助金等収益	625,916,187	
資産見返補助金等戻入	8,299,057	634,215,244
寄附金収益		
寄附金収益		1,731,504
その他教育研修業務収益		42,929,167
教育研修業務収益合計		4,773,292,986
III 臨床研究業務収益		
研究収益		7,477,076,963
運営費交付金収益		
運営費交付金収益	2,079,768,032	
資産見返運営費交付金戻入	40,024,171	2,119,792,203
補助金等収益		
補助金等収益	743,225,362	
資産見返補助金等戻入	61,808,715	805,034,077
寄附金収益		
寄附金収益	238,261,076	
資産見返寄附金戻入	23,157,026	261,418,102
その他臨床研究業務収益		66,488,207
臨床研究業務収益合計		10,729,809,552
IV その他経常収益		
財務収益		
受取利息		91,094,155
土地建物等貸付料収入		1,507,299,106
宿舍貸付料収入		629,638,530
運営費交付金収益		
運営費交付金収益	228,064,720	
資産見返運営費交付金戻入	270,560,203	498,624,923
補助金等収益		
補助金等収益	700,966,863	
資産見返補助金等戻入	3,036,445	704,003,308
寄附金収益		
寄附金収益		4,045,000
その他経常収益		2,602,431,162
その他経常収益合計		6,037,136,184
経常収益合計		1,085,744,075,642

科 目	金 額		
経常費用			
I 診療業務費			
給与費			
給料	359,129,560,787		
賞与	58,287,188,058		
賞与引当金繰入額	26,224,466,532		
退職給付費用	55,902,551,168		
法定福利費	29,530,347,602	529,074,114,147	
材料費			
医薬品費	190,101,413,337		
診療材料費	90,804,812,894		
医療消耗器具備品費	4,604,716,186		
給食用材料費	11,779,853,986	297,290,796,403	
委託費			
検査委託費	7,258,233,148		
給食委託費	12,416,010,659		
寝具委託費	1,798,679,797		
医事委託費	13,298,065,330		
清掃委託費	5,484,622,378		
保守委託費	5,413,855,955		
その他の委託費	21,845,797,278	67,515,264,545	
設備関係費			
減価償却費	62,626,150,457		
修繕費	9,457,377,425		
器機賃借料	16,321,645,245		
地代家賃	621,847,964		
固定資産税等	388,494,853		
器機保守料	22,655,515,868		
器機設備保険料	185,600,250		
車両関係費	124,123,525		
P F I 費用	3,971,470	112,384,727,057	
研究研修費		327,682,560	
経費			
福利厚生費	382,505,913		
旅費交通費	1,594,183,010		
通信費	1,958,372,733		
消耗品費	6,328,525,271		
消耗器具備品費	3,157,566,126		
水道光熱費	24,088,753,759		
患者諸費	1,430,450,089		
租税公課	1,983,158,527		
医業貸倒損失	4,140,401		
貸倒引当金繰入額	313,993,785		
低価法評価損	36,230,899		
その他	3,674,238,936	44,952,119,449	
診療業務費合計			1,051,544,704,161
II 教育研修業務費			
看護師等養成所運営費			
給与費			
給料	2,399,321,775		
賞与	470,131,775		
賞与引当金繰入額	210,237,333		
退職給付費用	407,307,590		
法定福利費	231,811,134	3,718,809,607	
経費			
福利厚生費	1,348,908		
臨床実習協力費	48,534,529		
旅費交通費	37,735,421		
通信費	28,438,881		
消耗品費	99,416,961		
消耗器具備品費	42,349,125		
生徒関連諸費	92,316,887		
奨学費	74,198,800		
水道光熱費	200,770,421		
減価償却費	722,680,827		
その他	396,227,339	1,744,018,099	

【独立行政法人 国立病院機構】

(単位：円)

科 目	金 額	
研修活動費		
給与費		
給料	340,996,634	
賞与	58,478,070	
賞与引当金繰入額	23,678,774	
退職給付費用	44,708,312	
法定福利費	36,121,390	503,983,180
経費		
福利厚生費	947,006	
旅費交通費	174,833,175	
通信費	39,097,143	
消耗品費	21,623,955	
消耗器具備品費	87,863,422	
水道光熱費	75,770,253	
減価償却費	190,511,115	
その他	253,485,382	844,131,451
教育研修業務費合計		6,810,942,337
III 臨床研究業務費		
給与費		
給料	4,498,883,991	
賞与	795,842,948	
賞与引当金繰入額	361,568,791	
退職給付費用	526,316,892	
法定福利費	446,576,537	6,629,189,159
材料費		
医薬品費	438,216,198	
研究材料費	150,383,584	
研究用消耗器具備品費	115,833,704	704,433,486
経費		
福利厚生費	32,750,762	
旅費交通費	392,628,751	
通信費	185,218,352	
消耗品費	272,956,869	
消耗器具備品費	607,067,131	
水道光熱費	208,796,450	
委託費	1,374,475,582	
減価償却費	503,085,698	
その他	937,523,586	4,514,503,181
臨床研究業務費合計		11,848,125,826
IV 一般管理費		
給与費		
給料	1,810,553,673	
役員報酬	82,634,982	
賞与	395,356,247	
賞与引当金繰入額	158,041,008	
退職給付費用	616,162,515	
法定福利費	162,059,552	3,224,807,977
経費		
福利厚生費	4,010,554	
旅費交通費	98,741,579	
通信費	28,688,916	
消耗品費	40,492,954	
消耗器具備品費	35,129,811	
水道光熱費	28,057,321	
賃借料	15,751,211	
租税公課	108,122,048	
減価償却費	38,743,166	
その他	435,917,578	833,655,138
一般管理費合計		4,058,463,115

【独立行政法人 国立病院機構】

(単位：円)

科 目	金 額		
V その他経常費用			
減価償却費		358,195,478	
財務費用			
支払利息	937,756,048		
支払手数料	472,753,476	1,410,509,524	
その他経常費用		5,060,360,485	
その他経常費用合計			6,829,065,487
経常費用合計			1,081,091,300,926
経常利益			4,652,774,716
臨時利益			
固定資産売却益			102,446,165
損害補償損失引当金戻入益			0
その他臨時利益			805,874,706
			908,320,871
臨時損失			
固定資産除却損			1,153,063,976
固定資産減損損失			111,239,611
損害補償損失引当金繰入額			409,869,059
賠償金等負担額			220,899,712
その他臨時損失			3,081,154,759
			4,976,227,117
当期純利益			584,868,470
当期総利益			584,868,470

純資産変動計算書
(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

【独立行政法人 国立病院機構】

(単位：円)

	I 資本金		II 資本剰余金				III 利益剰余金 (又は繰越欠損金)			純資産合計		
	政府出資金	資本金合計	資本剰余金	その他行政コスト累計額			積立金	資本剰余金合計	当期未処分利益 (又は当期未処理損失)		利益剰余金 (又は繰越欠損金) 合計	
				減価償却相当累計額 (一)	減損損失相当累計額 (一)	除売却差額相当累計額 (一)						
当期首残高	202,905,911,289	202,905,911,289	234,463,997,016	△ 6,952,566,906	△ 7,562,367	△ 4,238,623,649	81,939,741,587	223,265,244,094	54,301,844,661	-	136,241,586,248	502,412,741,631
当期変動額												
I 資本金の当期変動額												
II 資本剰余金の当期変動額												
固定資産の取得			189,551,160					189,551,160				189,551,160
固定資産の除売却				87,744,121		△ 418,215,004		△ 330,470,883				△ 330,470,883
減価償却				△ 299,462,009				△ 299,462,009				△ 299,462,009
III 利益剰余金 (又は繰越欠損金) の当期変動額 (純額)												
(1) 利益の処分又は損失の処理												
利益処分による積立て							54,301,844,661	△ 54,301,844,661	△ 54,301,844,661			0
国庫納付金の納付							△ 42,200,000,000				△ 42,200,000,000	△ 42,200,000,000
(2) その他												
当期純利益			189,551,160	△ 211,717,888	0	△ 418,215,004	12,101,844,661	△ 440,381,732	△ 53,716,976,191	584,868,470	△ 41,615,131,530	△ 42,055,513,262
当期変動額合計	0	0										
当期末残高	202,905,911,289	202,905,911,289	234,653,548,176	△ 7,164,284,794	△ 7,562,367	△ 4,656,838,653	94,041,586,248	222,824,862,362	584,868,470	584,868,470	94,026,454,718	520,357,228,389

キャッシュ・フロー計算書
(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

【独立行政法人 国立病院機構】

(単位：円)

科 目	金 額
I 業務活動によるキャッシュ・フロー	
診療業務活動によるキャッシュ・フロー	
医業収入	1,030,705,114,209
補助金等収入	54,517,620,981
補助金等の精算による返還金の支出	△ 929,975,262
寄附金収入	443,800,772
その他の収入	9,763,161,618
人件費支出	△ 509,380,366,501
材料の購入による支出	△ 296,602,428,836
その他の業務支出	△ 163,170,854,646
小計	125,346,072,335
教育研修業務活動によるキャッシュ・フロー	
看護師等養成による収入	3,228,994,738
研修による収入	857,982,583
補助金等収入	641,715,291
補助金等の精算による返還金の支出	△ 22,227,000
寄附金収入	307,000
その他の収入	474,945,571
人件費支出	△ 4,112,638,690
その他の業務支出	△ 2,106,498,942
小計	△ 1,037,419,449
臨床研究業務活動によるキャッシュ・フロー	
研究による収入	7,566,690,043
補助金等収入	887,483,326
寄附金収入	170,465,069
その他の収入	405,222,121
人件費支出	△ 6,456,072,190
材料の購入による支出	△ 740,548,683
その他の業務支出	△ 4,154,303,339
小計	△ 2,321,063,653
その他の業務活動によるキャッシュ・フロー	
補助金等収入	588,798,253
補助金等の精算による返還金の支出	△ 854,406
寄附金収入	4,728,572
その他の収入	5,289,614,449
人件費支出	△ 28,238,445,691
その他の業務支出	△ 10,713,833,007
小計	△ 33,069,991,830
利息の受取額	61,982,675
利息の支払額	△ 909,898,649
国庫納付金の支払額	△ 42,200,000,000
業務活動によるキャッシュ・フロー	45,869,681,429
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△ 5,000,000,000
有価証券の償還による収入	115,000,000,000
有価証券の取得による支出	△ 175,000,000,000
有形固定資産の売却による収入	587,218,867
有形固定資産の取得による支出	△ 39,169,441,415
無形固定資産の取得による支出	△ 9,584,379,354
施設費による収入	67,339,248
資産除去債務の履行による支出	△ 251,110,922
貸付金の回収による収入	116,363,354

【独立行政法人 国立病院機構】

(単位：円)

科 目	金 額
貸付金による支出	△ 327,733,801
その他の投資活動による収入	36,444,894
その他の投資活動による支出	△ 15,989,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 113,541,288,129
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入れによる収入	28,600,000,000
長期借入金の返済による支出	△ 39,837,955,546
リース債務償還による支出	△ 163,150,133
PFI債務償還による支出	△ 47,238,579
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 11,448,344,258
IV 資金減少額	△ 79,119,950,958
V 資金期首残高	182,331,974,498
VI 資金期末残高	103,212,023,540

利益の処分に関する書類
(令和6年6月27日)

【独立行政法人 国立病院機構】

(単位：円)

科 目	金 額	
I 当期末処分利益 当期総利益	584,868,470	584,868,470
II 利益処分類 積立金	584,868,470	584,868,470

(注) 当期の利益処分後の積立金額 94,626,454,718円のうち、独立行政法人国立病院機構法（平成14年法律第191号）第17条第1項に規定する厚生労働大臣の承認を受けた金額は 74,037,860,669円です。

注 記 事 項

I. 重要な会計方針

当事業年度より、「独立行政法人会計基準」及び「独立行政法人会計基準注解」（令和3年9月21日改訂）並びに「『独立行政法人会計基準』及び『独立行政法人会計基準注解』に関するQ&A」（令和4年3月最終改訂）のうち、収益認識に係る改訂内容を適用して、財務諸表等を作成しております。

1. 運営費交付金収益の計上基準

業務達成基準を採用しております。

2. 減価償却の会計処理方法

(1) 有形固定資産（リース資産を除く）

定額法を採用しております。

なお、主な資産の耐用年数は以下のとおりであります。

建 物	2	～	47 年
構築物	2	～	68 年
医療用器械備品	2	～	20 年
その他器械備品	2	～	20 年
車 両	2	～	7 年

また、特定の償却資産（独立行政法人会計基準第87第1項）の減価償却に相当する額については、減価償却相当累計額として資本剰余金から控除して表示しております。

(2) 無形固定資産（リース資産を除く）

定額法を採用しております。

なお、法人内利用ソフトウェアについては、法人内における利用可能期間（5年）に基づいております。

(3) リース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。

3. 賞与引当金の計上基準

役員に対して支給する業績年俸及び職員に対して支給する賞与に備えるため、当事業年度に負担すべき支給見込額を計上しております。

4. 退職給付に係る引当金の計上基準及び退職給付費用の処理方法

役職員の退職給付に備えるため、役員については独立行政法人国立病院機構役員退職手当規程に基づく期末要支給額を、また、職員については当該事業年度末における退職給付債務及び恩給制度期間を有する退職職員の負担金である整理資源に関する債務の見込額に基づき計上しております。

退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当事業年度末までの期間に帰属させる方法については給付算定式基準によっております。

過去勤務費用は、その発生時の職員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(10年)による定額法により費用処理しております。

数理計算上の差異は、各事業年度の発生時における職員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(9年)による定額法により按分した額をそれぞれ発生の翌事業年度から費用処理しております。

5. 貸倒引当金の計上基準

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

6. 損害補償損失引当金の計上基準

医療賠償等による損害賠償金の支払に備えるため、個別に発生可能性を検討し、その経過等の状況に基づき損失負担見込額を計上しております。

7. 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的債券については、償却原価法によっております。

8. 棚卸資産の評価基準及び評価方法

(1) 医薬品

最終仕入原価法に基づく低価法

(2) 診療材料

最終仕入原価法に基づく低価法

(3) 給食用材料

最終仕入原価法に基づく低価法

(4) 貯蔵品

金券類は個別法、その他は最終仕入原価法に基づく低価法

9. 収益及び費用の計上基準

医業収益は、主に入院及び外来診療に係る収益であり、診療行為を提供する履行義務を負っております。当該履行義務は、継続的に役務を提供していることから一定の期間にわたり充足されると判断し、診療行為の提供に応じて収益を認識しております。

10. 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税込方式によっております。

11. 固定資産の減損の処理方法

固定資産の減損に係る会計基準（「固定資産の減損に係る会計基準の設定に関する意見書」（企業会計審議会 平成14年8月9日））及び「固定資産の減損に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第6号 最終改正 平成21年3月27日）を適用しております。

また、独立行政法人国立病院機構の業務運営、財務及び会計並びに人事管理に関する省令（平成16年厚生労働省令第77号）により、減価に対応すべき収益の獲得が予定されていないと認められる償却資産については、固定資産減損損失は計上せず、資産の減損額と同額をその他行政コスト累計額として計上しております。

II. 貸借対照表

その他行政コスト累計額のうち、出資を財源に取得した資産に係る金額

△ 5,485,220,860 円

III. 行政コスト計算書

1. 独立行政法人の業務運営に関して国民の負担に帰せられるコスト

行政コスト	1,086,697,460,935 円
自己収入等	△ 1,044,874,606,967 円
機会費用	<u>5,125,651,664 円</u>
独立行政法人の業務運営に関して 国民の負担に帰せられるコスト	<u><u>46,948,505,632 円</u></u>

2. 機会費用の計上方法

(1) 国又は地方公共団体財産の無償又は減額された使用料による貸借取引の機会費用の計算方法

近隣の地代や賃貸料等を参考に計算しております。

(2) 政府出資又は地方公共団体出資等の機会費用の計算に使用した利率

10年利付国債の令和6年3月末利回りを参考に0.725%で計算しております。

(3) 国又は地方公共団体からの無利子又は通常よりも有利な条件による融資取引から生ずる機会費用の計算に使用した利率

10年利付国債の令和6年3月末利回りを参考に0.725%で計算しております。

IV. 損益計算書

1. 国又は地方公共団体からの受託による収益の科目別内

① その他診療業務収益	634,350,662 円
② 研修収益	780,928,300 円
③ 研究収益	33,438,262 円
④ その他経常収益	<u>6,512,000 円</u>
合計	<u><u>1,455,229,224 円</u></u>

2. 固定資産売却益の内訳

① 建 物	111,882,635 円
② 建物附属設備	△ 4,507,821 円
③ 構築物	△ 8,101,647 円
④ 医療用器械備品	2,521,476 円
⑤ その他器械備品	43 円
⑥ 車 両	651,479 円
合 計	<u>102,446,165 円</u>

3. 固定資産売却損の内訳

① 建 物	16,169,709 円
② 建物附属設備	76 円
③ 構築物	5 円
合 計	<u>16,169,790 円</u>

4. 固定資産減損損失

(1) 減損損失の金額及び内訳

(単位：円)

用 途	場 所	減 損 損 失		
		建 物	そ の 他	計
遊休資産 (宿舎等)	堺市北区長曾根町 1 1 8 0 他	35,253,946	75,985,665	111,239,611

(2) 減損損失の認識に至った経緯

上記遊休資産については、将来の使用が見込まれておらず、回収可能価額が帳簿価額を下回っているため減損損失を認識しております。

(3) 資産のグルーピングの方法

当機構は、機構全体が一体となって政策医療を担っていることから、全体で一つの資産グループとしております。ただし、将来の使用が見込まれていない遊休資産及び事業の大幅な縮小や廃止に関する意思決定済みの資産については、それぞれ個別にグルーピングしております。

(4) 回収可能価額の算定方法

回収可能価額は、主として不動産鑑定評価額に基づく正味売却価額により算定しております。

5. その他臨時利益の内訳

① 賠償金等の受入	167,365,569 円
② 国からの無償譲渡に伴う収益	76,092,271 円
③ その他	<u>562,416,866 円</u>
合計	<u>805,874,706 円</u>

6. その他臨時損失の内訳

① 過年度の超過勤務手当等の算定基礎額の誤りに係る追加費用	1,512,597,739 円
② 財産処分に係る国庫納付に伴う費用（見込み）	647,010,663 円
③ 自主点検結果に基づく病床確保料の返還	144,675,925 円
④ 過年度の診療報酬請求に係る自主返還額等	21,287,823 円
⑤ 災害損失費用（台風被害関係経費等）	41,425,864 円
⑥ その他	<u>714,156,745 円</u>
合計	<u>3,081,154,759 円</u>

V. キャッシュ・フロー計算書

1. 資金の期末残高と貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

現金及び預金勘定	<u>103,212,023,540 円</u>
資金期末残高	<u>103,212,023,540 円</u>

2. 重要な非資金取引

該当事項はありません。

VI. オペレーティング・リース取引

1. 貸借対照表日後一年以内のリース期間に係る未経過リース料	55,011,216 円
2. 貸借対照表日後一年を超えるリース期間に係る未経過リース料	45,062,104 円

VII. 金融商品関係

1. 金融商品の状況に関する事項

当機構は、資金運用については預金、公債及び合同運用指定金銭信託に限定し、また、資金調達については財政融資資金からの借入及び財投機関債の発行によっております。

診療報酬債権に係る回収リスクは、収入管理事務要領等に沿ってリスク低減を図

っております。また、有価証券は、独立行政法人通則法第47条の規定等に基づき、公債及び合同運用指定金銭信託のみを保有することとし株式等は保有しておりません。

借入金等の用途は事業投資資金であり、主務大臣により認可された資金計画に沿って、資金調達を行っております。

2. 金融商品の時価等に関する事項

期末日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。なお、市場価格のない株式等は、次表には含めておりません。また、現金は注記を省略しており、預金、医業未収金、有価証券(合同運用指定金銭信託)、買掛金及び未払金は短期間で決済されるため時価が帳簿価額に近似することから、注記を省略しております。

(単位：百万円)

区 分	貸借対照表 計 上 額	時 価	差 額
(1)有価証券	5,000	4,988	△ 12
満期保有目的債券	5,000	4,988	△ 12
(2)長期借入金	(405,185)	(368,012)	(△ 37,173)
(3)リース債務	(220)	(218)	(△ 2)

(注1)負債に計上されているものは()で示しております。

(注2)時価の算定に用いた評価技法及びインプットの説明

金融商品の時価を、時価の算定に用いたインプットの観察可能性及び重要性に応じて、以下の三つのレベルに分類しております。

レベル1の時価： 同一の資産又は負債の活発な市場における（無調整の）相場価格により算定した時価

レベル2の時価： レベル1のインプット以外の直接又は間接的に観察可能なインプットを用いて算定した時価

レベル3の時価： 重要な観察できないインプットを使用して算定した時価
時価の算定に重要な影響を与えるインプットを複数使用している場合には、それらのインプットがそれぞれ属するレベルのうち、時価の算定における優先順位が最も低いレベルに時価を分類しております。

(1) 有価証券

満期保有目的債券の時価については、取引所の価格又は取引金融機関から提示された価格によっております。

(2) 長期借入金、(3) リース債務

これらの時価については、元利金の合計額を同様の新規借入を行った場合に想定される利率で割り引いて算定しており、レベル2の時価に分類しております。

なお、リース債務の貸借対照表計上額は利子を含んでおります。

VIII. 退職給付引当金

1. 採用している退職給付制度の概要

当機構は役職員の退職給付に充てるため、退職一時金制度を設けております。

2. 退職給付債務の期首残高と期末残高の調整表

期首における退職給付債務	252,597,331,136 円
勤務費用	20,615,290,784 円
利息費用	1,261,945,243 円
数理計算上の差異の当期発生額	7,078,960,555 円
退職給付の支払額	<u>△ 19,404,322,323 円</u>
期末における退職給付債務	<u>262,149,205,395 円</u>

3. 退職給付債務と貸借対照表に計上された退職給付引当金の調整表

退職給付債務	262,149,205,395 円
未認識過去勤務費用（注）	3,053,390,874 円
未認識数理計算上の差異	△ 6,929,652,101 円
整理資源負担金	<u>28,825,400,423 円</u>
退職給付引当金	<u>287,098,344,591 円</u>

（注）平成 27 年 4 月 1 日から独立行政法人国立病院機構職員退職手当規程の適用を受けたため、過去勤務費用が発生しております。また、平成 31 年 1 月 25 日に同退職手当規程の改正がなされたため、過去勤務費用が発生しております。

4. 退職給付に関連する損益

勤務費用	20,615,290,784 円
利息費用	1,261,945,243 円
過去勤務費用の当期の費用処理額	△ 452,737,065 円
数理計算上の差異の当期の費用処理額	<u>△ 255,538,676 円</u>
退職給付費用	<u>21,168,960,286 円</u>

（注）上記退職給付費用以外に共済組合負担金等の退職給付費用として、36,328,086,191 円を計上しております。

5. 数理計算上の計算の基礎に関する事項

期末における主要な数理計算上の計算基礎（加重平均で表している。）

割引率 0.5%

IX. 資産除去債務関係

1. 資産除去債務の概要

当機構は、所有する建物の解体時におけるアスベストの除去費用、医療用器械備品等の廃棄時における放射性同位元素及び放射化物の除去費用、照明装置の廃棄時におけるポリ塩化ビフェニルの除去費用及び契約に基づく土壤汚染対策費用につき資産除去債務を計上しております。

2. 資産除去債務の金額の算定方法

資産除去債務の見積りにあたり、取得時からの使用見込期間を有形固定資産の耐用年数を参考に2年から47年と見積っております。割引率は当該期間を勘案し、使用見込期間に見合う財政投融资及び国債の利回りを参考に算定しており、0.003%から2.351%となっております。

3. 当事業年度における資産除去債務の総額の増減

期首残高	40,544,142,855 円
有形固定資産の取得等に伴う増加額	20,680,411 円
時の経過による調整額	59,528,901 円
資産の除去等による履行額	△ 416,247,112 円
期末残高	40,208,105,055 円

X. 不要財産に係る国庫納付関係

該当事項はありません。

X I. 重要な債務負担行為

該当事項はありません。

X II. 収益認識関係

当法人は、以下に記載する内容を除き、独立行政法人会計基準第86における収益に重要性が乏しいため、注記を省略しております。

(1) 収益の分解情報

当法人は医療の提供及び医療に関する調査及び研究並びに技術者の研修等の事業を実施しており、独立行政法人会計基準第86を適用する取引に係る主なサービス等の種類と収益の額は、医業収益1,019,005,502,700円であります。

(2) 収益を理解するための基礎となる情報

「重要な会計方針に係る事項に関する注記」の「収益及び費用の計上基準」に記載のとおりであります。

- (3) 当該事業年度及び翌事業年度以降の収益の金額を理解するための情報重要性が乏しいため記載を省略しております。

XⅢ. 重要な後発事象

該当事項はありません。

XⅣ. その他独立行政法人の状況を適切に開示するために必要な会計情報 独立行政法人固有の会計処理に伴う科目は、以下のとおりです。

- (1) 運営費交付金債務
- (2) 預り補助金等
- (3) 預り寄附金
- (4) 資産見返負債
- (5) 長期預り寄附金
- (6) その他行政コスト累計額
- (7) 減価償却相当額
- (8) 除売却差額相当額
- (9) 積立金
- (10) 運営費交付金収益
- (11) 補助金等収益
- (12) 寄附金収益
- (13) 施設費収益

財 務 諸 表
(附 屬 明 細 書)

1. 固定資産の取得、処分、減価償却費（「第87 特定の資産に係る費用相当額の会計処理」及び「第91 資産除去債務に係る特定の除去費用等の会計処理」による減価償却相当額も含む。）及び減損損失累計額の明細

(単位:円)

資産の種類	期首 残高	当期 増加額	当期 減少額	期末 残高	減価償却累計額		減損損失累計額		差引当期 末残高	摘要
					当期償却額	累計額	当期減損額	累計額		
有形固定 資産(減 価償却 費)	建物	966,846,080,657	6,259,901,624	7,552,832,874	965,553,149,407	531,089,235,788	8,788,414,825	35,253,946	425,675,498,794	
	構築物	41,450,433,891	703,023,811	349,569,021	41,803,888,681	27,477,466,441	315,901,682	0	14,010,520,558	
	医療用器械備品	307,213,456,516	27,663,357,269	14,541,466,461	320,335,347,324	250,501,914,419	35,756,300	0	69,797,676,605	
	その他器械備品	67,096,959,447	7,601,693,456	3,303,291,059	71,395,361,844	54,774,004,550	10,821,659	0	16,610,535,635	
	車両	1,479,952,738	69,900,809	28,742,550	1,521,110,997	1,327,529,557	66,784,657	0	193,581,440	
その他有形固定資産	891,000	9,193,176	0	10,084,176	292,643	171,987	0	9,791,533		
計	1,384,087,774,249	42,307,070,145	25,775,901,965	1,400,618,942,429	865,170,443,398	9,150,894,466	35,253,946	526,297,604,565		
有形固定 資産(減価 償却相当 額)	建物	10,428,168,573	177,194,315	89,260,683	10,516,102,205	6,278,088,249	6,451,590	0	4,231,562,366	
	構築物	980,324,917	0	0	980,324,917	885,743,712	1,110,777	0	93,470,428	
	その他器械備品	0	10,868,000	0	10,868,000	452,833	0	0	10,415,167	
	計	11,408,493,490	188,062,315	89,260,683	11,507,295,122	7,164,284,794	7,562,367	0	4,335,447,961	
	土地	468,430,194,292	1,488,845	1,224,036,499	467,207,646,638	-	478,503,810	0	466,729,142,828	
非償却資 産	建設仮勘定	1,011,365,450	1,407,252,042	1,845,652,749	572,964,743	-	-	75,985,665	572,964,743	
	その他有形固定資産	100,439,400	0	0	100,439,400	-	-	0	100,439,400	
	計	469,541,999,142	1,408,740,887	3,069,689,248	467,881,050,781	0	478,503,810	75,985,665	467,402,546,971	
	建物	977,274,249,230	6,437,095,939	7,642,093,557	976,069,251,612	537,367,324,037	31,890,151,987	35,253,946	429,907,061,160	
	構築物	42,430,758,808	703,023,811	349,569,021	42,784,213,598	28,363,210,153	317,012,459	0	14,103,990,986	
有形固定 資産合計	医療用器械備品	307,213,456,516	27,663,357,269	14,541,466,461	320,335,347,324	250,501,914,419	35,756,300	0	69,797,676,605	
	その他器械備品	67,096,959,447	7,612,561,456	3,303,291,059	71,406,229,844	54,774,457,383	10,821,659	0	16,620,950,802	
	車両	1,479,952,738	69,900,809	28,742,550	1,521,110,997	1,327,529,557	66,784,657	0	193,581,440	
	放射性同位元素	0	0	0	0	0	0	0	0	
	土地	468,430,194,292	1,488,845	1,224,036,499	467,207,646,638	-	478,503,810	0	466,729,142,828	
無形固定 資産	建設仮勘定	1,011,365,450	1,407,252,042	1,845,652,749	572,964,743	-	-	75,985,665	572,964,743	
	その他有形固定資産	101,330,400	9,193,176	0	110,523,576	292,643	171,987	0	110,230,933	
	計	1,865,038,266,881	43,903,873,347	28,934,851,896	1,880,007,288,332	872,334,728,192	58,880,235,902	111,239,611	998,035,599,497	
	特許権	94	22	0	116	31	7	0	85	
	ソフトウェア	58,681,771,326	10,298,297,895	2,948,374,625	66,031,694,596	49,110,825,502	5,852,373,820	0	16,920,869,094	
投資その 他の資産	電話加入権	198,884,120	0	472,000	198,412,120	-	4,319,940	0	194,092,180	
	その他無形固定資産	92,846,943	0	0	92,846,943	36,580,929	6,219,021	0	56,266,014	
	計	58,973,502,483	10,298,297,917	2,948,846,625	66,322,963,775	49,147,406,462	5,858,592,848	4,319,940	17,171,227,373	
	長期定期預金	0	5,000,000,000	0	5,000,000,000	-	-	-	5,000,000,000	
	投資有価証券	0	5,000,000,000	0	5,000,000,000	-	-	-	5,000,000,000	
投資その 他の資産	長期貸付金等	1,093,758,528	327,733,801	434,693,315	986,799,014	-	-	-	986,799,014	
	破産更生債権等	1,666,292,233	469,082,147	361,356,277	1,774,018,103	-	-	-	1,774,018,103	
	貸倒引当金	△1,666,292,233	△282,057,373	△174,331,503	△1,774,018,103	-	-	-	△1,774,018,103	
	長期前払費用	80,021,093	42,902,921	25,345,465	97,578,549	-	-	-	97,578,549	
	災害備蓄在庫	788,972,352	205,462,019	170,411,888	824,022,483	-	-	-	824,022,483	
計	2,005,660,867	10,763,123,515	853,920,336	11,914,864,046	-	-	-	11,914,864,046		

2. 棚卸資産の明細 (単位:円)

種 類	期首残高	当期増加額		当期減少額		期末残高	摘 要
		当期購入・製造・振替	払出・振替	その他	その他		
医薬品	5,151,312,498	191,044,791,931	190,539,629,535	13,205,283	5,643,269,611	注	
診療材料	2,595,253,765	90,895,832,100	90,955,196,478	23,025,616	2,512,863,771	注	
給食用材料	90,165,567	11,777,129,665	11,779,853,986	0	87,441,246		
貯蔵品	689,169,594	18,119,444,750	18,102,261,491	0	706,352,853		
計	8,525,901,424	311,837,198,446	311,376,941,490	36,230,899	8,949,927,481		

(注) 当期減少額のうち、低価格による評価損によるものです。

3. 有価証券の明細

(1) 流動資産として計上された有価証券

(単位:円)

種 類 及 び 銘 柄	取得価額	券面総額	当期費用に含まれた評価差額		摘 要
			貸借対照表計上額	貸借対照表計上額	
その他有価証券	135,000,000,000	135,000,000,000	135,000,000,000	0	
貸借対照表計上額 合計			135,000,000,000		

(2) 投資その他の資産として計上された有価証券

(単位:円)

種 類 及 び 銘 柄	取得価額	券面総額	当期費用に含まれた評価差額		摘 要
			貸借対照表計上額	貸借対照表計上額	
満期保有目的債券	500,000,000	500,000,000	500,000,000	0	
財投機関債	4,500,000,000	4,500,000,000	4,500,000,000	0	
計	5,000,000,000	5,000,000,000	5,000,000,000	0	
貸借対照表計上額 合計			5,000,000,000		

4. 長期貸付金の明細

(単位:円)

区 分	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	摘 要
			回収額	償却額		
奨学金貸与等	1,175,535,898	327,733,801	116,363,354	322,883,014	1,064,023,331	注
計	1,175,535,898	327,733,801	116,363,354	322,883,014	1,064,023,331	

(注) 1. 当期減少額のうち「償却額」は独立行政法人国立病院機構奨学金貸与規程第11条による返還免除額及び回収不能による償却額です。

2. 一年以内回収長期貸付金(期末残高77,224,317円)を含めております。

5. 長期借入金金の明細

(単位:円)

区 分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	平均利率(%)	返済期限	摘 要
計	416,422,689,518	28,600,000,000	39,837,955,546	405,184,733,972			

6. 引当金の明細

(単位:円)

区 分	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	摘 要
			目的使用	その他		
賞与引当金	30,056,590,177	30,861,494,994	30,056,590,177	0	30,861,494,994	
損害補償損失引当金	948,279,604	409,869,059	200,622,369	0	1,157,526,294	
計	31,004,869,781	31,271,364,053	30,257,212,546	0	32,019,021,288	

7. 貸付金等に対する貸倒引当金の明細

区分	貸付金等の残高		貸倒引当金の残高		摘要
	期首残高	当期増減額	期末残高	当期増減額	
医業未収金	188,113,538,340	△ 11,973,689,700	176,139,848,640	18,481,420	437,804,549
一般債権	188,113,538,340	△ 11,973,689,700	176,139,848,640	18,481,420	437,804,549 注1
未収金	33,389,421,159	△ 24,568,953,569	8,820,467,590	0	0
一般債権	33,389,421,159	△ 24,568,953,569	8,820,467,590	0	0
破産更生債権等	1,666,292,233	107,725,870	1,774,018,103	107,725,870	1,774,018,103
破産更生債権等	1,666,292,233	107,725,870	1,774,018,103	107,725,870	1,774,018,103 注2
計	223,169,251,732	△ 36,434,917,399	186,734,334,333	126,207,290	2,211,822,652

(注) 1. 一般債権については、貸倒実績率により、回収不能見込額を計上しております。

2. 破産更生債権等(発生から1年以上経過した医業未収金及び未収金)については、個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

8. 退職給付引当金の明細

区分	退職給付引当金の明細		摘要	
	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高
退職給付債務合計額	286,854,893,559	28,956,196,582	24,836,484,323	290,974,605,818
退職一時金に係る債務	252,597,331,136	28,956,196,582	19,404,322,323	262,149,205,395
整理資産負担金に係る債務	34,257,562,423	-	5,432,162,000	28,825,400,423
未認識過去勤務費用及び未認識数理計算上の差異	3,910,975,069	△ 7,078,960,555	708,275,741	△ 3,876,261,227
年金資産	-	-	-	-
退職給付引当金	290,765,868,628	21,877,236,027	25,544,760,064	287,098,344,591

9. 資産除去債務の明細

区分	資産除去債務の明細		摘要	
	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高
労働安全衛生法等に基づく債務	39,383,720,782	51,053,226	411,354,112	39,023,419,896 注
特定放射線廃棄物の最終処分に関する法律等に基づく債務	221,557,999	19,833,100	4,893,000	236,498,099 注
PCB特別措置法等に基づく債務	990,000	0	0	990,000 注
契約に基づく債務	937,874,074	9,322,986	0	947,197,060 注
計	40,544,142,855	80,209,312	416,247,112	40,208,105,055

(注) 資産除去債務に対応する除去費用等については、独立行政法人会計基準第91の特定はされておられません。

10. 資本剰余金の明細

区分	資本剰余金の明細		摘要	
	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高
施設費	36,695,295,617	188,062,315	0	36,883,357,932
補助金等	13,313,455,914	1,488,845	0	13,314,944,759
目的積立金	84,319,126,612	0	0	84,319,126,612
減資産益	5,382,262,991	0	0	5,382,262,991
その他	94,753,855,882	0	0	94,753,855,882
計	234,463,997,016	189,551,160	0	234,653,548,176

(注) 当期増加額は、心神喪失者等医療観察法指定医療機関施設整備費負担金及び金沢市指定文化財 興村家(宗家) 上屋敷跡土堀保存修理事業補助金を財源とした資産の増加によるものです。

11. 運営費交付金債務及び当期振替額等の明細

(1) 運営費交付金債務の増減の明細

期首残高	交付金 当期交付額	当期振替額			引当金見返との相殺額	期末残高
		運営費交付金収益	資産見返 運営費交付金	資本剰余金 小計		
2,325,959,720	0	2,307,832,752	18,126,968	0	0	0

(単位:円)

(2) 運営費交付金債務の当期振替額及び主な使途の明細

① 運営費交付金収益への振替額及び主な使途の明細

区分	運営費交付金収益	運営費交付金の主な使途	
		費用	主な使途
業務達成基準による振替額	2,079,768,032	2,079,768,032	人件費:1,930,338,171円、材料費:26,236,437円、消耗品費:39,149,572円、その他:84,043,852円
期間進行基準による振替額	228,064,720	228,064,720	消耗品費:98,638,898円、その他:129,425,822円
費用進行基準による振替額	0	0	(期間進行基準を採用した業務は無い)
合計	2,307,832,752	2,307,832,752	(費用進行基準を採用した業務は無い)

(単位:円)

② 資産見返運営費交付金及び資本剰余金への振替額並びに主な使途の明細

セグメント	資産見返運営費交付金への振替		資本剰余金への振替	
	振替額	主な使途	振替額	主な使途
その他事業	18,126,968	建物附属設備:2,554,200円、その他器械備品:15,572,768円	0	0
合計	18,126,968		0	0

(単位:円)

12. 運営費交付金以外の国等からの財源措置の明細
(1) 施設費の明細

区分	当期交付額	左の会計処理内訳			摘要
		建設仮勘定 見返施設費	資本剰余金	その他	
心神喪失者等医療機関施設整備費負担金	208,596,000	0	188,062,315	20,533,685	
計	208,596,000	0	188,062,315	20,533,685	

(単位:円)

(2) 補助金等の明細

区分	当期交付額	左の会計処理内訳				摘要
		建設仮勘定 見返補助金等	資産見返 補助金等	資本剰余金	収益計上	
[厚生労働省]アレルギーマシキエ医療提供体制整備事業費補助金	40,509,000	0	0	0	40,509,000	
[厚生労働省]オンライン資格確認等の導入に必要な資格確認端末の購入等に係る補助金	41,543,000	0	18,661,850	0	22,881,150	
[厚生労働省]依存症に関する調査研究事業費補助金	100,313,290	0	0	0	100,313,290	
[厚生労働省]依存症対策全国拠点機関設置運営事業費補助金	58,200,163	0	0	0	58,200,163	
[厚生労働省]医療施設運営費等補助金	402,519,609	0	31,521,340	0	370,998,269	
[厚生労働省]感染症予防事業費等国庫負担(補助)金	433,512,000	0	0	0	433,512,000	
[厚生労働省]自未遂者等支援拠点医療機関整備事業費補助金	659,000	0	0	0	659,000	
[厚生労働省]授業料等減免費交付金	59,567,700	0	0	0	59,567,700	
[厚生労働省]心臓病失業者等医療機関療法指定入院医療機関医療評価・向上事業費補助金	2,211,000	0	0	0	2,211,000	
[厚生労働省]心臓病失業者等医療機関療法指定入院医療機関運営費負担金	94,411,700	0	0	0	94,411,700	
[厚生労働省]保健衛生施設等施設・設備整備費国庫補助金	15,554,000	0	15,554,000	0	0	
[厚生労働省]慢性疼痛診療システム普及・人材養成モデル事業費補助金	7,709,000	0	0	0	7,709,000	
[厚生労働省]独立行政法人国立病院機構運営費補助金(エイズ対策関係事業等)	1,066,275,747	0	119,857,020	0	946,418,727	
[厚生労働省]新型コロナウイルス感染症患者等入院受入医療機関緊急支援事業費補助金	71,000	0	0	0	71,000	
[北海道外24府県]看護師等養成所運営事業費補助金	486,379,000	0	0	0	486,379,000	
[北海道外42都府県]新人看護師研修事業費補助金	83,728,000	0	0	0	83,728,000	
[北海道外12府県]防災訓練等参加支援事業費補助金	2,375,000	0	0	0	2,375,000	
[北海道外30都府県]臨床研修費等補助金(医師)	494,457,178	0	0	0	494,457,178	
[北海道外1県]子ども・子育て支援事業費補助金	9,720,000	0	0	0	9,720,000	
[北海道外23府県]産科医等確保支援事業費補助金	45,245,000	0	0	0	45,245,000	
[青森県外12府県]周産期母子医療センター運営費補助金	275,489,000	0	15,545,000	0	259,944,000	
[青森県外9都府県]認定看護師等育成支援事業費補助金	8,518,000	0	0	0	8,518,000	
[北海道外28都府県]物産高騰対策支援に関する補助金	1,071,173,359	0	0	0	1,071,173,359	
[岩手県外31都府県]院内保育事業運営費補助金	138,118,500	0	0	0	138,118,500	
[宮城県下3都府県]バーチャルボード返送事業費補助金	33,000	0	0	0	33,000	
[宮城県下3都府県]導入推進事業費補助金	306,583,000	0	0	0	306,583,000	
[宮城県下3都府県]教材等導入支援事業費補助金	351,000	0	0	0	351,000	
[宮城県外11府県]医療施設運営費等補助金	78,670,502	0	68,882,502	0	9,788,000	
[宮城県外2県]救急患者退院コーディネート事業費補助金	5,210,000	0	0	0	5,210,000	
[宮城県外4府県]原子力災害医療施設等整備事業費補助金	25,171,893	0	0	0	25,171,893	
[宮城県外13府県]地域医療介護総合確保基金事業費補助金	345,371,000	0	122,245,212	0	223,125,788	
[宮城県外2県]病院勤務環境改善支援事業費補助金	2,774,000	0	0	0	2,774,000	
[山形県外5都府県]看護職員キャリアアップ支援事業費補助金	4,260,000	0	0	0	4,260,000	
[山形県外2県]日中一時支援事業運営費補助金	6,705,000	0	0	0	6,705,000	
[福島県外5県]医療提供体制施設整備費補助金	72,345,000	0	62,327,500	0	10,017,500	
[福島県外11県]看護師特定行為研修支援事業費補助金	13,799,000	0	0	0	13,799,000	

(単位:円)

区分	当交付付額	左の会計処理内訳			摘要
		建設仮勘定 見返補助金等	資産見返 補助金等	資本剰余金 収益計上	
[福島県外1県]看護職員確保対策事業等補助金	7,347,000	0	1,043,736	0	6,303,264
[福島県]地域医療復興事業補助金	20,000,000	0	0	0	20,000,000
[茨城県外4県]がん診療施設整備事業費補助金	43,737,000	0	42,828,333	0	908,667
[茨城県下クターへ]搭載資機材更新費補助金	227,000	0	0	0	227,000
[茨城県]医療施設用ロボット等導入促進事業補助金	900,000	0	900,000	0	0
[茨城県外1県]医療提供体制推進事業費補助金	1,212,000	0	0	0	1,212,000
[茨城県]救急医療未回収医療費補てん補助金	1,702,398	0	0	0	1,702,398
[茨城県外7府県]救命救急センター運営費補助金	170,579,000	0	0	0	170,579,000
[茨城県外5県]地域災害拠点病院施設整備費補助金	6,122,000	0	3,816,000	0	2,306,000
[茨城県外5県]DMAT運営費補助金(インストラクター養成事業補助金)	2,150,852	0	0	0	2,150,852
[群馬県外1県]へき地医療拠点病院運営費補助金	5,120,000	0	0	0	5,120,000
[群馬県外3県]災害医療対策事業費補助金	3,598,000	0	774,950	0	2,823,050
[群馬県外5県]看護師養成施設等感染症対策支援事業費補助金	48,122,000	0	0	0	48,122,000
[埼玉県外4県]周産期医療施設運営費補助金	164,167,000	0	0	0	164,167,000
[埼玉県外4府県]女性医師等就労支援事業補助金	13,151,000	0	0	0	13,151,000
[埼玉県]転院コーディネーター事業補助金	3,241,000	0	0	0	3,241,000
[千葉県外2県]搬送困難事例受入医療機関支援事業補助金	32,529,000	0	0	0	32,529,000
[東京都外6府県]医師確保促進支援事業費補助金	67,227,209	0	2,937,000	0	64,290,209
[東京都外1県]地域救急医療支援事業費補助金	4,445,000	0	0	0	4,445,000
[群馬県外13都府県]新型コロナウイルス感染症を疑う患者受入れのための救急・周産期・小児医療体制確保事業補助金	141,406,000	0	19,272,835	0	122,133,165
[東京都外2府県]新生児聴覚検査体制整備事業補助金	8,270,000	0	8,270,000	0	0
[新潟県外1県]新型インフルエンザ等対策個人防護具整備事業費補助金	517,000	0	0	0	517,000
[富山県外3府県]医療型短期入所支援強化事業補助金	12,632,890	0	0	0	12,632,890
[富山県外1府]認知症患者医療センター運営事業費補助金	9,241,000	0	0	0	9,241,000
[石川県]高度・専門医療人材養成支援事業費補助金	45,000	0	0	0	45,000
[石川県外2県]省エネ・再エネ設備導入加速化事業費補助金	10,170,000	0	0	0	10,170,000
[福井県]重症心身障がい児者と家族のための在宅生活サポート事業補助金	643,900	0	0	0	643,900
[茨城県外3府県]がん診療連携拠点病院整備事業補助金	31,430,000	0	0	0	31,430,000
[長野県]地域医療人材拠点病院支援事業補助金	4,595,000	0	0	0	4,595,000
[長野県]病院群輪番制病院運営事業費補助金	44,815,560	0	0	0	44,815,560
[長野県]自殺対策強化事業補助金	184,000	0	0	0	184,000
[岐阜県外2県]重症難病患者拠点・協力病院施設整備費補助金	9,114,000	0	8,173,000	0	941,000
[静岡県外3県]保育対策総合支援事業費補助金	1,240,000	0	0	0	1,240,000
[愛知県外1府]地域連携強化事業補助金	852,000	0	0	0	852,000
[愛知県外1県]臨床研修費等補助金(歯科医師)	4,918,000	0	0	0	4,918,000
[三重県外1県]医療的ケア児等医療提供体制確保事業補助金	4,651,080	0	0	0	4,651,080
[三重県外3府県]小児救急医療支援事業費補助金	103,911,000	0	0	0	103,911,000
[三重県]不安を抱える妊婦への分娩前ウイルス検査事業補助金	72,000	0	0	0	72,000
[京都府]在宅療養あんしん病院登録システムにおける在宅療養あんしん病院等支援事業補助金	130,000	0	0	0	130,000
[大阪府]緩和ケア人材養成事業補助金	691,000	0	0	0	691,000
[大阪府]緩和ケア普及啓発事業補助金	352,000	0	0	0	352,000
[大阪府]在宅医療普及促進事業補助金	280,000	0	0	0	280,000
[大阪府]臨床調査個人票電子化等推進事業費補助金	50,000	0	0	0	50,000
[兵庫県]災害・テロ対策設備事業に係る補助金	1,538,000	0	768,000	0	770,000
[鳥取県]院内がん登録支援事業補助金	362,000	0	0	0	362,000
[鳥取県外3県]保健衛生施設等施設・設備整備費国庫補助金	76,000,000	0	75,391,080	0	608,920
[島根県外1県]結核予防費補助金	61,409	0	0	0	61,409

区分	当期交付額	左の会計処理内訳			摘要	
		建設仮勘定 見返補助金等	資産見返 補助金等	資本剰余金		収益計上
[高根県]西部看護師確保対策事業費補助金	10,000,000	0	0	0	10,000,000	
[島根県外1県]私立学校応援金	476,224	0	0	0	476,224	
[広島県外1県]在宅難病患者一時入院事業補助金	1,964,560	0	0	0	1,964,560	
[香川県]救急救命士病院実習受入促進事業補助金	1,026,000	0	0	0	1,026,000	
[香川県]小児慢性特定疾病重症児等療養生活支援事業補助金	4,614,000	0	0	0	4,614,000	
[愛媛県]在宅がん医療普及推進事業費補助金	10,100,000	0	0	0	10,100,000	
[高知県]障害児施設等入所者支援事業費補助金	188,400	0	0	0	188,400	
[北海道外42都府県]新型コロナウイルス感染症等に係る病床確保補助金	18,754,315,297	0	0	0	18,754,315,297	
[福岡県]小児等地域療育支援病院運営事業費補助金	16,814,000	0	7,128,000	0	9,686,000	
[佐賀県]がん患者歯科保健医療連携推進事業費補助金	1,412,000	0	0	0	1,412,000	
[佐賀県]こどもの安心・安全対策支援事業費補助金	161,150	0	0	0	161,150	
[茨城県外2県]小児・周産期医療施設整備整備事業補助金	32,093,000	0	30,012,000	0	2,081,000	
[長崎県]へき地医療拠点病院設備整備費補助金	12,430,000	0	12,430,000	0	0	
[長崎県外1県]救命救急センター設備整備事業費補助金	31,380,000	0	31,380,000	0	0	
[三重県外3県]保育施設における新型コロナウイルス感染症拡大防止事業補助金	1,029,000	0	0	0	1,029,000	
[熊本県]共同利用施設整備事業補助金	21,244,000	0	21,244,000	0	0	
[兵庫県外1県]休日等診療・検査体制確保事業協力金	224,000	0	0	0	224,000	
[沖縄県]難病患者拠点・協力病院設備整備事業補助金	212,000	0	0	0	212,000	
[岩手県外10県]新型コロナウイルス感染症緊急包括支援補助金(医療分)	1,128,871,000	0	142,521,420	0	986,349,580	
[青森県外21府県]新型コロナウイルス感染症対策事業補助金	2,483,796,026	0	89,200,000	0	2,394,596,026	
[北海道外26都府県]新型コロナウイルス感染症医療提供体制整備事業補助金	1,185,150,000	0	150,669,710	0	1,034,480,290	
[岩手県外4県]新型コロナウイルス感染症等患者入院医療機関等整備事業	180,106,000	0	49,050,215	0	131,055,785	
[北海道]新型コロナウイルス	4,348,520	0	0	0	4,348,520	
[北海道外1県]新型コロナウイルス感染症医療従事者宿泊支援事業補助金	259,100	0	0	0	259,100	
[岩手県]新型コロナウイルスワクチン接種時間外等派遣事業費補助金	10,000	0	0	0	10,000	
[岩手県外9都府県]新型コロナウイルス感染症対応医療従事者支援手当補助金	60,822,181	0	0	0	60,822,181	
[岩手県]新型コロナウイルス感染症対応看護職員等派遣支援事業費補助金	154,580	0	0	0	154,580	
[福島県]新型コロナウイルス感染症対応看護教育等環境整備事業	81,000	0	0	0	81,000	
[愛知県外1県]新型コロナウイルス感染症自宅療養者等への医療提供事業交付金	440,000	0	0	0	440,000	
[滋賀県]障害福祉サービス確保のための支援事業費補助金	763,000	0	0	0	763,000	
[京都府]新型コロナウイルス感染症療養支援事業協力金(療養支援病床への支援事業分)	750,000	0	0	0	750,000	
[大阪府]救急搬送患者受入促進事業費補助金	2,438,000	0	0	0	2,438,000	
[大阪府]新型コロナウイルス感染症高齢者ハビリ・ケア病床体制確保協力金	400,000	0	0	0	400,000	
[和歌山県]新型コロナウイルス感染症に係る認知症等を伴う患者受入体制支援事業補助金	1,080,000	0	0	0	1,080,000	
[鳥取県]社会福祉施設等に係るPCR検査等支援事業補助金	37,564,000	0	0	0	37,564,000	
[広島県]私立専修学校等感染症対策支援事業補助金	253,000	0	0	0	253,000	
[広島県外2県]新型コロナウイルス感染症に係る障害福祉サービス事業所等に対するサービス継続支援事業補助金	1,172,000	0	0	0	1,172,000	
[佐賀県]保育環境改善事業費補助金(新型コロナウイルス感染症対策支援事業分)	13,000	0	0	0	13,000	
[札幌市外4市]結核予防費補助金	40,931,259	0	0	0	40,931,259	
[札幌市外3市]二次救急医療体制維持交付金	49,381,200	0	0	0	49,381,200	
[旭川市外17市区町]院内保育施設運営費補助金	20,351,867	0	0	0	20,351,867	
[弘前市外23市]病院群輪番制病院運営事業補助金	135,835,280	0	11,364,000	0	124,471,280	
[盛岡市外8市町]小児救急医療支援事業補助金	83,988,196	0	0	0	83,988,196	
[仙台市]認知症疾患医療センター運営事業費補助金	6,594,000	0	0	0	6,594,000	
[巨野市外11市]救急医療体制運営費補助金	69,711,318	0	1,595,000	0	68,116,318	

区分	当期待付額	左の会計処理内訳			摘要
		建設仮勘定 見返補助金等	資産見返 補助金等	資本剰余金 収益計上	
[高崎市]救急医療体制整備補助金	33,085,178	0	0	0	33,085,178
[さいたま市外8市町]在宅重症心身障がい児等の家族に対するレスパイトケア事業補助金	4,340,000	0	0	0	4,340,000
[和光市外4市]子ども・子育て支援事業補助金	8,394,882	0	0	0	8,394,882
[千葉市外3市]産科医療確保支援事業補助金	6,410,000	0	0	0	6,410,000
[千葉市]保育士等処遇改善臨時特例事業補助金	5,940,000	0	0	0	5,940,000
[横浜]感染症対応人材強化事業補助金	139,909	0	0	0	139,909
[横浜]周産期救急重傷病院補助金	2,000,000	0	0	0	2,000,000
[相模市外1市]看護学校運営費補助金	13,000,000	0	0	0	13,000,000
[金沢市]指定文化財(宗家)上屋敷跡土塀保存修理事業補助金	81,500,000	0	0	1,488,845	80,011,155
[坂城町]医療従事者確保事業補助金	3,006,000	0	0	0	3,006,000
[静岡市外2市町]重度障がい児者支援事業補助金	4,661,800	0	0	0	4,661,800
[静岡市]児童福祉施設等設備災害復旧費補助金	1,892,000	0	0	0	1,892,000
[京都市外16市町]医療的ケア児者・重症心身障害児者福祉サービス利用等促進事業補助金	48,647,000	0	0	0	48,647,000
[鳥取市]看護職員実習指導者養成支援事業補助金	191,000	0	0	0	191,000
[浜田市]合宿等誘致事業補助金	153,000	0	0	0	153,000
[岡山市]国立病院機構岡山市立金川病院政策的医療交付金	50,000,000	0	17,053,817	0	32,946,183
[岩国市]研修施設受入支援事業費補助金	8,050,000	0	0	0	8,050,000
[札幌市外3市町]新型コロナウイルスワクチン接種体制確保協力金	3,104,000	0	0	0	3,104,000
[旭川市]新型コロナウイルスワクチン保管用超低温冷凍庫設置負担金	16,000	0	0	0	16,000
[弘前市]医療従事者宿泊支援事業補助金	342,200	0	0	0	342,200
[仙台市]新型コロナウイルス感染症対応事業者等支援給付金	1,978,000	0	0	0	1,978,000
[宇都宮市外5市]保育所等における新型コロナウイルス感染症対策事業補助金	1,328,000	0	0	0	1,328,000
[名古屋]新型コロナウイルス感染症救急患者等受入医療機関支援金	5,932,840	0	0	0	5,932,840
[名古屋]新型コロナウイルス感染症自宅療養体制整備事業費補助金	60,000	0	0	0	60,000
[豊橋市外2市]新型コロナウイルス感染症対策医療機関支援事業補助金	6,544,000	0	0	0	6,544,000
[旭川市外34市町]物価高騰対策支援に関する補助金	111,789,836	0	0	0	111,789,836
計	31,660,736,742	0	1,182,417,520	1,488,845	30,476,830,377

13. 役員及び職員の給与の明細

区分	報酬又は給与		退職手当	
	支給額	支給人員	支給額	支給人員
役員	(4,320,000) 109,343,246	(2) 7	(0) 2,464,797	(0) 1
職員	(41,820,364,299) 398,970,645,411 (41,824,684,299)	(14,573) 60,965 (14,575)	(0) 19,392,553,610 (0)	(0) 5,729 (0)
合計	399,079,988,657	60,972	19,395,018,407	5,730

- (注) 1. 役員に対する報酬等の支給基準は、独立行政法人国立病院機構役員報酬規程及び独立行政法人国立病院機構役員退職手当規程によっております。
 2. 職員に対する給与等の支給基準は、独立行政法人国立病院機構職員給与規程、独立行政法人国立病院機構院長給与規程、独立行政法人国立病院機構非常勤職員給与規程、独立行政法人国立病院機構非常勤医師及び歯科医師給与規程、独立行政法人国立病院機構期間医師の給与等に関する規程、独立行政法人国立病院機構治療コーディネーターの給与等に関する規程、独立行政法人国立病院機構休業等代替職員の給与等に関する規程、独立行政法人国立病院機構本部職員給与規程、独立行政法人国立病院機構本部非常勤特定専門職員給与規程及び独立行政法人国立病院機構職員退職手当規程によっております。
 3. 支給人員数は、年間平均支給人員数を記載しております。
 4. 非常勤の役員及び職員並びに期間職員は、外数として()で記載しております。
 5. 中期計画においては、法定福利費等を含めて予算上の人件費としておりますが、上記明細には法定福利費等は含まれておりません。

14. 科学研究費補助金の明細

種目	当期受入れ	件数	摘要
文部科学省科学研究費補助金	11,400,237 (38,477,460)	55	
日本学術振興会学術研究助成基金助成金	56,229,823 (189,703,046)	289	
科学技術振興機構科学研究費	4,319,970 (14,399,902)	7	
厚生労働科学研究費補助金	52,410,000 (295,556,790)	164	
合計	124,360,031 (538,137,198)	515	

(注) 直接経費相当額については、外数として()で記載しております。

15. 開示すべきセグメント情報

	(単位:円)		
	診療事業	教育研修事業	臨床研究事業
I 行政コスト			
損益計算書上の費用合計	1,056,221,471,209	6,814,211,219	11,849,198,049
その他行政コスト			
減価償却相対額	299,462,009	0	0
330,470,883	0	0	0
除売却差相対額	629,932,892	0	0
その他行政コスト合計	1,056,851,404,101	6,814,211,219	11,849,198,049
行政コスト	28,749,659,171	2,684,836,144	4,146,231,820
II 独立行政法人の業務運営に関して国民の負担に帰せられるコスト			
III 事業収益、事業費用及び事業損益			
事業収益			
医薬収益	1,019,005,502,700	—	—
看護師等養成所収益	3,235,119,382	—	—
研修収益	849,595,022	—	—
研究収益	—	7,477,076,963	—
運営費交付金収益	91	9,702,667	2,119,792,203
補助金等収益	36,811,632,724	634,215,244	805,034,077
寄附金収益	660,370,411	1,731,504	261,418,102
資産売却品受贈額戻入	49,890,593	0	0
施設費収益	20,533,685	0	0
財務収益	0	0	0
その他	7,655,906,716	42,929,167	66,488,207
事業収益合計	1,064,203,836,920	4,773,292,986	10,729,809,552
事業費用			
業務費	1,051,544,704,161	6,810,942,337	11,848,125,826
一般管理費	—	—	—
財務費用	0	0	0
その他	—	—	—
事業費用合計	1,051,544,704,161	6,810,942,337	11,848,125,826
事業損益(△損失)	12,659,132,759	△ 2,037,649,351	△ 1,118,316,274
IV 臨時損益等			
臨時利益	825,074,274	0	22,342,988
臨時損失	4,676,767,048	3,268,882	847,417,262
当期純損益(△損失)	8,807,439,985	△ 2,040,918,233	△ 1,097,045,509
当期総損益(△損失)	8,807,439,985	△ 2,040,918,233	△ 1,097,045,509
V 総資産			
流動資産			
現金及び預金	0	0	0
医薬未収金	175,702,044,091	0	0
その他	14,303,331,562	398,777,913	1,462,233,712
流動資産計	190,005,375,653	398,777,913	1,462,233,712
固定資産			
建物	411,391,906,225	14,425,635,204	2,576,831,893
構築物	13,794,802,909	185,885,046	6,666,247
医療器械備品	69,797,676,605	0	0
その他器械備品	14,849,073,143	113,706,034	1,059,498,912
土地	456,956,228,609	4,241,081,643	55,870,933
建設仮勘定	572,964,743	0	0
ソフトウェア	16,831,574,795	2,667,137	84,364,460
その他	2,305,247,520	20,899,983	2,263,285
固定資産計	986,499,474,549	18,989,875,047	3,785,495,730
総資産	1,176,504,850,202	19,388,652,960	5,247,729,442
法人共通			
計	1,074,884,880,477	1,074,884,880,477	11,182,647,566
合計	1,086,067,528,043	1,086,067,528,043	1,086,067,528,043

(注)1. セグメントの区分については、中期目標等における一定の事業等およびセグメント情報を開示しており、2. 事業の内容

「診療事業」：安心で安全な質の高い医療や政策医療を提供するための事業

「教育研修事業」：質の高い医療従事者(医師、看護師等)を養成・育成するための事業

「臨床研究事業」：医療の質の向上に貢献するための研究、治験等の事業

3. 事業収益のうち法人共通は、各セグメントに配賦可能な収益であり、その主なものは、土地建物等貸付料収入(1,507,299,106円)です。

4. 事業費用のうち法人共通は、各セグメントに配賦可能な費用であり、その主なものは、管理部門に係る費用(4,058,463,115円)です。

5. 総資産のうち法人共通は、各セグメントに配賦しなかった資産であり、その主なものは、現金及び預金(103,212,023,540円)、管理部門が管理する土地(5,475,961,648円)、管理部門に係る建物(1,512,687,838円)です。

16. 関連公益法人の状況
関連公益法人の概要

名称	業務の概要	役員の名(令和6年3月31日現在)
一般社団法人 国立医療学会	<ul style="list-style-type: none"> 学会、研究会、講習会等の開催 機関誌等の発行 国民医療の発展向上に関する調査、研究及びその褒賞 関係諸団体と連携及び交流事業 その他当法人の目的を達成するために必要な事業 	理事長 英雄 理事 笠松 淳也 理事 石橋 富貴子 理事 江面 正幸 理事 新木 一弘 理事 長谷川 好規 理事 奥村 明之進 理事 下瀬 省二 理事 岩崎 浩己 理事 村杉 謙次 理事 重田 みどり 理事 三田 英治 理事 中金 育 理事 國土 典宏 監事 長尾 雅悦 監事 大門 龍生
		国立病院機構理事長 国立病院機構医務担当理事 国立病院機構看護担当理事 国立病院機構仙台医療センター院長 国立病院機構東京医療センター院長 国立病院機構名古屋医療センター院長 国立病院機構大阪刀根山医療センター院長 国立病院機構兵庫医療センター院長 国立病院機構九州医療センター院長 国立病院機構小諸高原病院院長 国立病院機構下志津病院院長 国立がん研究センター副院長 国立国際医療研究センター理事長 国立病院機構北海道医療センター院長 国立病院機構東京医療センター事務部長

関連公益法人との取引の関連図



当法人は、会費及び書籍代を支払っている。

関連公益法人の財務状況

法人名	資産	負債	正味財産	当期収入合計額	当期収支差額	摘要
一般社団法人 国立医療学会	8,457,216	1,161,243	7,295,973	-	-	注

(注) 関連公益法人において収支計算書を作成していないため、当期収入合計額、当期支出合計額及び当期収支差額は記載しておりません。

関連公益法人の正味財産について

収益	一般正味財産増減の部						指定正味財産増減の部							
	収益の内訳		費用		当期増減額	一般正味財産期末残高	収益の内訳		費用等		当期増減額	指定正味財産期末残高	正味財産期末残高	
	受取補助金等	その他の収益	事業費	管理費			受取補助金等	その他の収益	G	H=F-G				
A	0	11,637,046	10,277,218	9,691,519	1,359,828	5,936,145	7,295,973	0	0	0	0	0	K=E+J	
11,637,046														7,295,973

関連公益法人との取引の状況

法人名	基本財産に対する出えん	拠出、着附金	関連公益法人に対する債権債務の明細		関連公益法人の事業収入	うち法人からの収入(うち、上段:競争契約等下段:随意契約)	割合
			科目	金額			
一般社団法人 国立医療学会	0	1,237,500	未払金	553,640	11,637,040	5,894,790(0)	50.7%(0.0%)(50.7%)

(注) 1. 上記法人に対する債務保証はありません。

2. 上記「競争契約等」とは、競争契約及び企画競争・公募のことであり、「随意契約」とは競争性のない随意契約のことを示しています。

17. 上記以外の主な資産、負債、費用及び収益の明細

該当事項はありません。

決算報告書

決 算 報 告 書

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

【独立行政法人 国立病院機構】

(単位：円)

区 分	診療事業			備 考
	予 算 額	決 算 額	差 額	
収入				
運営費交付金	0	0	0	
施設整備費補助金	0	0	0	
長期借入金等	-	-	-	
業務収入	1,069,721,154,000	1,095,429,697,580	25,708,543,580	
その他収入	0	654,558,115	654,558,115	有形固定資産の売却による収入が予算額よりも増加したこと等による
計	1,069,721,154,000	1,096,084,255,695	26,363,101,695	
支出				
業務経費				
診療業務経費	977,698,123,000	969,153,649,983	△ 8,544,473,017	
教育研修業務経費	-	-	-	
臨床研究業務経費	-	-	-	
その他の経費	0	0	0	
施設整備費	92,702,416,000	47,928,314,882	△ 44,774,101,118	整備費の支払額が予算額よりも減少したこと等による
借入金償還	-	-	-	
支払利息	-	-	-	
その他支出	320,034,000	1,344,076,477	1,024,042,477	予算額を法人共通に計上していたこと等による
計	1,070,720,573,000	1,018,426,041,342	△ 52,294,531,658	

(注) 損益計算書の計上額と決算額の集計区分の相違の概要は、以下のとおりであります。

(1) 損益計算書の以下の科目は、決算報告書上は「業務収入」に含まれております。

- ① 診療業務収益のうち「医業収益」、「補助金等収益」、「寄附金収益」、「その他診療業務収益」
- ② 教育研修業務収益のうち「看護師等養成所収益」、「研修収益」、「補助金等収益」、「寄附金収益」、「その他教育研修業務収益」
- ③ 臨床研究業務収益のうち「研究収益」、「補助金等収益」、「寄附金収益」、「その他臨床研究業務収益」
- ④ その他経常収益のうち「財務収益」、「土地建物等貸付料収入」、「宿舍貸付料収入」、「寄附金収益」、「その他経常収益」

(2) 損益計算書の臨時利益は、決算報告書上は「その他収入」に含まれております。

(3) 損益計算書の「一般管理費」、その他経常費用のうち財務費用の「支払手数料」及び「その他経常費用」は、決算報告書上は業務経費の「その他の経費」に含まれております。

決算報告書

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

【独立行政法人 国立病院機構】

(単位：円)

区 分	教育研修事業			備 考
	予 算 額	決 算 額	差 額	
収入				
運営費交付金	0	0	0	
施設整備費補助金	0	0	0	
長期借入金等	-	-	-	
業務収入	5,541,459,000	5,203,945,183	△ 337,513,817	
その他収入	0	0	0	
計	5,541,459,000	5,203,945,183	△ 337,513,817	
支出				
業務経費				
診療業務経費	-	-	-	
教育研修業務経費	5,914,206,000	6,219,137,632	304,931,632	
臨床研究業務経費	-	-	-	
その他の経費	0	0	0	
施設整備費	195,316,000	81,979,985	△ 113,336,015	整備費の支払額が予算額よりも減少したこと等による
借入金償還	-	-	-	
支払利息	-	-	-	
その他支出	0	22,386,840	22,386,840	予算額を法人共通に計上していたこと等による
計	6,109,522,000	6,323,504,457	213,982,457	

(注) 損益計算書の計上額と決算額の集計区分の相違の概要は、以下のとおりであります。

(1) 損益計算書の以下の科目は、決算報告書上は「業務収入」に含まれております。

- ① 診療業務収益のうち「医業収益」、「補助金等収益」、「寄附金収益」、「その他診療業務収益」
- ② 教育研修業務収益のうち「看護師等養成所収益」、「研修収益」、「補助金等収益」、「寄附金収益」、「その他教育研修業務収益」
- ③ 臨床研究業務収益のうち「研究収益」、「補助金等収益」、「寄附金収益」、「その他臨床研究業務収益」
- ④ その他経常収益のうち「財務収益」、「土地建物等貸付料収入」、「宿舍貸付料収入」、「寄附金収益」、「その他経常収益」

(2) 損益計算書の臨時利益は、決算報告書上は「その他収入」に含まれております。

(3) 損益計算書の「一般管理費」、その他経常費用のうち財務費用の「支払手数料」及び「その他経常費用」は、決算報告書上は業務経費の「その他の経費」に含まれております。

決算報告書

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

【独立行政法人 国立病院機構】

(単位：円)

区 分	臨床研究事業			備 考
	予 算 額	決 算 額	差 額	
収入				
運営費交付金	0	0	0	
施設整備費補助金	0	0	0	
長期借入金等	-	-	-	
業務収入	9,968,651,000	9,029,860,559	△ 938,790,441	
その他収入	0	0	0	
計	9,968,651,000	9,029,860,559	△ 938,790,441	
支出				
業務経費				
診療業務経費	-	-	-	
教育研修業務経費	-	-	-	
臨床研究業務経費	12,720,238,000	11,350,924,212	△ 1,369,313,788	人件費支出が予算額よりも減少したこと等による
その他の経費	0	0	0	
施設整備費	483,289,000	431,502,421	△ 51,786,579	整備費の支払額が予算額よりも減少したこと等による
借入金償還	-	-	-	
支払利息	-	-	-	
その他支出	0	0	0	
計	13,203,527,000	11,782,426,633	△ 1,421,100,367	

(注) 損益計算書の計上額と決算額の集計区分の相違の概要は、以下のとおりであります。

(1) 損益計算書の以下の科目は、決算報告書上は「業務収入」に含まれております。

- ① 診療業務収益のうち「医業収益」、「補助金等収益」、「寄附金収益」、「その他診療業務収益」
- ② 教育研修業務収益のうち「看護師等養成所収益」、「研修収益」、「補助金等収益」、「寄附金収益」、「その他教育研修業務収益」
- ③ 臨床研究業務収益のうち「研究収益」、「補助金等収益」、「寄附金収益」、「その他臨床研究業務収益」
- ④ その他経常収益のうち「財務収益」、「土地建物等貸付料収入」、「宿舍貸付料収入」、「寄附金収益」、「その他経常収益」

(2) 損益計算書の臨時利益は、決算報告書上は「その他収入」に含まれております。

(3) 損益計算書の「一般管理費」、その他経常費用のうち財務費用の「支払手数料」及び「その他経常費用」は、決算報告書上は業務経費の「その他の経費」に含まれております。

決算報告書

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

【独立行政法人 国立病院機構】

(単位：円)

区 分	共通			備 考
	予 算 額	決 算 額	差 額	
収入				
運営費交付金	0	0	0	
施設整備費補助金	0	0	0	
長期借入金等	28,600,000,000	28,600,000,000	0	
業務収入	5,201,225,000	5,945,123,949	743,898,949	補助金等の収入が予算額よりも増加したこと等による
その他収入	17,366,000	152,808,248	135,442,248	貸付金の回収による収入が予算額よりも増加したこと等による
計	33,818,591,000	34,697,932,197	879,341,197	
支出				
業務経費				
診療業務経費	-	-	-	
教育研修業務経費	-	-	-	
臨床研究業務経費	-	-	-	
その他の経費	43,147,486,000	81,152,278,698	38,004,792,698	特別措置法に基づく国庫納付を行ったことにより予算額よりも増加したこと等による
施設整備費	218,979,000	312,023,481	93,044,481	整備費の支払額が予算額よりも増加したこと等による
借入金償還	39,833,905,000	39,837,955,546	4,050,546	
支払利息	909,995,000	909,898,649	△ 96,351	
その他支出	263,267,000	65,391,815,786	65,128,548,786	資産運用のための預入を行ったことにより予算額よりも増加したこと等による
計	84,373,632,000	187,603,972,160	103,230,340,160	

(注) 損益計算書の計上額と決算額の集計区分の相違の概要は、以下のとおりであります。

(1) 損益計算書の以下の科目は、決算報告書上は「業務収入」に含まれております。

- ① 診療業務収益のうち「医業収益」、「補助金等収益」、「寄附金収益」、「その他診療業務収益」
- ② 教育研修業務収益のうち「看護師等養成所収益」、「研修収益」、「補助金等収益」、「寄附金収益」、「その他教育研修業務収益」
- ③ 臨床研究業務収益のうち「研究収益」、「補助金等収益」、「寄附金収益」、「その他臨床研究業務収益」
- ④ その他経常収益のうち「財務収益」、「土地建物等貸付料収入」、「宿舍貸付料収入」、「寄附金収益」、「その他経常収益」

(2) 損益計算書の臨時利益は、決算報告書上は「その他収入」に含まれております。

(3) 損益計算書の「一般管理費」、その他経常費用のうち財務費用の「支払手数料」及び「その他経常費用」は、決算報告書上は業務経費の「その他の経費」に含まれております。

決 算 報 告 書

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

【独立行政法人 国立病院機構】

(単位：円)

区 分	合計			備 考
	予 算 額	決 算 額	差 額	
収入				
運営費交付金	0	0	0	
施設整備費補助金	0	0	0	
長期借入金等	28,600,000,000	28,600,000,000	0	
業務収入	1,090,432,489,000	1,115,608,627,271	25,176,138,271	
その他収入	17,366,000	807,366,363	790,000,363	有形固定資産の売却による収入が予算額よりも増加したこと等による
計	1,119,049,855,000	1,145,015,993,634	25,966,138,634	
支出				
業務経費				
診療業務経費	977,698,123,000	969,153,649,983	△ 8,544,473,017	
教育研修業務経費	5,914,206,000	6,219,137,632	304,931,632	
臨床研究業務経費	12,720,238,000	11,350,924,212	△ 1,369,313,788	人件費支出が予算額よりも減少したこと等による
その他の経費	43,147,486,000	81,152,278,698	38,004,792,698	特別措置法に基づく国庫納付を行ったことにより予算額よりも増加したこと等による
施設整備費	93,600,000,000	48,753,820,769	△ 44,846,179,231	整備費の支払額が予算額よりも減少したこと等による
借入金償還	39,833,905,000	39,837,955,546	4,050,546	
支払利息	909,995,000	909,898,649	△ 96,351	
その他支出	583,301,000	66,758,279,103	66,174,978,103	資産運用のための預入を行ったことにより予算額よりも増加したこと等による
計	1,174,407,254,000	1,224,135,944,592	49,728,690,592	

(注) 損益計算書の計上額と決算額の集計区分の相違の概要は、以下のとおりであります。

(1) 損益計算書の以下の科目は、決算報告書上は「業務収入」に含まれております。

- ① 診療業務収益のうち「医業収益」、「補助金等収益」、「寄附金収益」、「その他診療業務収益」
- ② 教育研修業務収益のうち「看護師等養成所収益」、「研修収益」、「補助金等収益」、「寄附金収益」、「その他教育研修業務収益」
- ③ 臨床研究業務収益のうち「研究収益」、「補助金等収益」、「寄附金収益」、「その他臨床研究業務収益」
- ④ その他経常収益のうち「財務収益」、「土地建物等貸付料収入」、「宿舍貸付料収入」、「寄附金収益」、「その他経常収益」

(2) 損益計算書の臨時利益は、決算報告書上は「その他収入」に含まれております。

(3) 損益計算書の「一般管理費」、その他経常費用のうち財務費用の「支払手数料」及び「その他経常費用」は、決算報告書上は業務経費の「その他の経費」に含まれております。

監事の意見

監 査 報 告

独立行政法人国立病院機構
理事長 新木 一弘 殿

独立行政法人通則法（以下「通則法」という。）第19条第4項及び同法第38条第2項の規定に基づき、独立行政法人国立病院機構（以下「法人」という。）の第20期事業年度（令和5年4月1日から令和6年3月31日）の業務、事業報告書、財務諸表（貸借対照表、損益計算書、利益の処分に関する書類（案）、行政コスト計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及びこれらの附属明細書）及び決算報告書について監査を実施し、その方法及び結果を取りまとめたので、以下のとおり報告する。

I 監査の方法及びその内容

各監事は、監査計画に基づき、理事長、理事、内部監査部門、業績評価部門その他職員（以下「役職員等」という。）と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、WEB会議を含む役員会その他重要な会議に出席し、役職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、本部及び施設において業務、財産の状況及び主務大臣に提出する書類を調査した。また、役員（監事を除く。以下「役員」という。）の職務の執行が通則法、個別法又は他の法令に適合することを確保するための体制その他法人の業務の適正を確保するための体制（財務報告プロセスを含む。以下「内部統制システム」という。）について、役職員等からその整備及び運用の状況について定期的に報告を受け、必要に応じて説明を求めた。

さらに、当該事業年度に係る財務諸表及び決算報告書（以下「財務諸表等」という。）並びに事業報告書（会計に関する部分）について検証するに当たっては、会計監査人が独立の立場を保持し、かつ、適切な監査を実施しているかを監視及び検討するとともに、会計監査人からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求めた。また、会計監査人から会社計算規則第131条で定める「会計監査人の職務の遂行に関する事項」と同様の事項の通知を受け、必要に応じて説明を求めた。

以上の方法に基づき、法人の当該事業年度に係る業務、事業報告書及び財務諸表等の監査を行った。

II 監査の結果

- 1 法人の業務は、法令等に従い適正に実施され、また、中期目標の着実な達成に向け効果的かつ効率的に実施されているものと認める。
- 2 内部統制システムに関する業務方法書の記載内容は相当であると認める。また、内部統制システムに関する法人の長の職務の執行について、指摘すべき重大な事項は認められない。
- 3 役員（監事を除く）の職務の執行に関する不正の行為又は法令等に違反する重大な事実は認められない。
- 4 財務諸表等に関する会計監査人EY新日本有限責任監査法人の監査の方法及び結果は相当であると認める。
- 5 事業報告書は、法令に従い、法人の状況を正しく示しているものと認める。

III 独立行政法人改革等に関する基本的な方針等過去の閣議決定において定められた監査事項について違反する重大な事実等は認められない。

令和 6年 6月21日

独立行政法人国立病院機構

監 事

監 事

伊勢 浩祐
石尾 肇

会計監査人の意見

独立監査人の監査報告書

令和6年6月20日

独立行政法人国立病院機構

理事長 新木 一弘 殿

EY新日本有限責任監査法人

東京事務所

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士

山崎隆浩

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士

矢崎弘直

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士

藤本庸介

<財務諸表監査>

監査意見

当監査法人は、独立行政法人通則法（以下「通則法」という。）第39条の規定に基づき、独立行政法人国立病院機構の令和5年4月1日から令和6年3月31日までの第20期事業年度の財務諸表（利益の処分に関する書類（案）を除く。以下同じ。）、すなわち、貸借対照表、行政コスト計算書、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書、重要な会計方針、その他の注記及び附属明細書（関連公益法人等の計算書類及び事業報告書等に基づき記載している部分を除く。）について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる独立行政法人の会計の基準に準拠して、独立行政法人国立病院機構の令和6年3月31日現在の財政状態並びに同日をもって終了する事業年度の運営状況及びキャッシュ・フローの状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる独立行政法人の監査の基準に準拠して監査を行った。独立行政法人の監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における会計監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、独立行政法人から独立しており、また、会計監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。この基礎には、当監査法人が監査を実施した範囲においては、財務諸表に重要な虚偽表示をもたらす独立行政法人の長又はその他の役員若しくは職員による不正及び誤謬並びに違法行為の存在は認められなかったとの事実を含んでいる。なお、当監査法人が実施した監査は、財務諸表の重要な虚偽表示の要因とならない独立行政法人の長又はその他の役員若しくは職員による不正及び誤謬並びに違法行為の有無について意見を述べるものではない。

その他の記載内容

その他の記載内容は、附属明細書（関連公益法人等の計算書類及び事業報告書等に基づき記載している部分）及び事業報告書（会計に関する部分を除く。）である。独立行政法人の長の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。また、監事の責任は、その他の記載内容の報告プロセスの整備及び運用における独立行政法人の役員（監事を除く。）の職務の執行を監視することにある。

当監査法人の財務諸表等に対する監査意見等の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、当監査法人はその他の記載内容に対して意見等を表明するものではない。

財務諸表等の監査における当監査法人の責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と財務諸表等又は当監査法人が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうか検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。

当監査法人は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、その事実を報告することが求められている。

その他の記載内容に関して、当監査法人が報告すべき事項はない。

財務諸表に対する独立行政法人の長及び監事の責任

独立行政法人の長の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる独立行政法人の会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正及び誤謬並びに違法行為による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために独立行政法人の長が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監事の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における独立行政法人の役員（監事を除く。）の職務の執行を監視することにある。

財務諸表監査における会計監査人の責任

会計監査人の責任は、会計監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正及び誤謬並びに違法行為による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正及び誤謬並びに違法行為により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

会計監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる独立行政法人の監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- 不正及び誤謬並びに違法行為による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は会計監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、会計監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- 独立行政法人の長が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに独立行政法人の長によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる独立行政法人の会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。
- 独立行政法人の長又はその他の役員若しくは職員による不正及び誤謬並びに違法行為が財務諸表に重要な虚偽表示をもたらす要因となることに十分留意して計画し、監査を実施する。

会計監査人は、監事に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び独立行政法人の監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

＜利益の処分に関する書類（案）、事業報告書（会計に関する部分に限る。）及び決算報告書に対する報告＞

会計監査人の報告

当監査法人は、通則法第39条の規定に基づき、独立行政法人国立病院機構の令和5年4月1日から令和6年3月31日までの第20期事業年度の利益の処分に関する書類（案）、事業報告書（会計に関する部分に限る。）及び決算報告書について監査を行った。なお、事業報告書について監査の対象とした会計に関する部分は、事業報告書に記載されている事項のうち、会計帳簿の記録に基づく記載部分である。

当監査法人の報告は次のとおりである。

- (1) 利益の処分に関する書類（案）は、法令に適合しているものと認める。
- (2) 事業報告書（会計に関する部分に限る。）は、独立行政法人国立病院機構の財政状態、運営状況及びキャッシュ・フローの状況を正しく示しているものと認める。
- (3) 決算報告書は、独立行政法人の長による予算の区分に従って、一定の事業等のまとめりごとに決算の状況を正しく示しているものと認める。

独立行政法人の長及び監事の責任

独立行政法人の長の責任は、法令に適合した利益の処分に関する書類（案）を作成すること、財政状態、運営状況及びキャッシュ・フローの状況を正しく示す事業報告書を作成すること、並びに独立行政法人の長による予算の区分に従って、一定の事業等のまとめりごとに決算の状況を正しく示す決算報告書を作成することにある。

監事の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における独立行政法人の役員（監事を除く。）の職務の執行を監視することにある。

会計監査人の責任

会計監査人の責任は、利益の処分に関する書類（案）が法令に適合して作成されているか、事業報告書（会計に関する部分に限る。）が財政状態、運営状況及びキャッシュ・フローの状況を正しく示しているか、並びに決算報告書が独立行政法人の長による予算の区分に従って、一定の事業等のまとめりごとに決算の状況を正しく示しているかについて、独立の立場から報告することにある。

＜報酬関連情報＞

当監査法人及び当監査法人と同一のネットワークに属する者に対する、当事業年度の独立行政法人の監査証明業務に基づく報酬及び非監査業務に基づく報酬の額は、事業報告書の「7. 持続的に適正なサービスを提供するための源泉（2）役員等の状況②会計監査人の名称及び報酬」に記載されている。

利害関係

独立行政法人と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上